

障がいのある子どもたちの地域生活支援 ～子どもの育ちに大切な支援を考える～



11月20日はかわさき子どもの権利の日

フォーラムでは毎年様々な立場の人が集まり、障がいのある子どもたち、支援が必要な子どもたちの育ちに必要な支援について考えています。近年、子どもたちの放課後のくらしは、様々に変化してきました。21回目の今回は「語ろう！放課後のくらし」をテーマにします。様々な過ごし方が出来るようになってきましたが、「子どもたちのくらしや育ちは」は、今どのようなになっているのか？事業所の様子、保護者の思いと子どもの思い、まだ十分ではない医療的ケアの必要な子どもたちの過ごす場。会場では色々な立場（保護者・他職種の支援者・教員等々）の皆さんと共に支援サービスの充実だけでなく子どもたちの育ちやくらしについて会場で大いに語り、考えてみませんか？

日時

11月23日(木・祝)

13:30～16:30 (受付13:00)

会場

川崎市立中央支援学校

保育いたします。

保育ご希望の方は11月13日までに申し込み下さい。
申し込み方法詳細は裏面をご確認下さい。

内容

「語ろう！放課後のくらし」

I 【放課後のくらし 全国の状況】

吉原 正人 氏

II 【パネリストからの発言】

放課後等デイサービス職員・わくわく巡回指導員・日中一時支援職員・
保護者・教員

III 意見交流 (参加自由)

※内容は一部変更になる
ことがあります。

お申込み
お問い合わせ

豊かな地域療育を考える連絡会事務局 (担当:七川)

TEL 044-455-7468 FAX 044-455-7498

MAIL yutakanaryoiku@gmail.com

保護者様はじめ、どなたでもご参加いただけます！